

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。

まごころ

MAGOKORO



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

2018年 春号 vol.21



▲放射線診断科では、多職種一丸となりチーム医療を提供しています。

特集 「放射線診断科」のご紹介

がん診療コーナー 緩和ケア

お知らせ 新任医師のご紹介

もっと知りたい ドクターズクラーク室

地域の絆 いたう整形外科

しものせき皮ふ科クリニック

2018.5.15 下関市立市民病院広報年報委員会発行

下関市立市民病院

基本理念

安心の優しい医療を提供し、
市民から信頼される病院を目指します

基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。

放射線診断科の ご紹介



放射線診断科とは どんな診療科でしょうか？

放射線診断科部長

箕田 俊文
み た と し ふ み

放射線診断科では院内で施行された全てのCT、MRI、核医学検査の画像を読影し、画像診断レポートとして報告書を作成し依頼医に伝える仕事をしています。外来で直接患者さまを診察したり、病棟で入院患者さまを担当することはありませんが、病気の診断や治療方針の決定に役立つような画像診断を行うことで患者さまの診療に貢献したいと考えています。

当院では64列CT2台、1.5テスラMRI1台が稼働しており、日中はもちろん夜間、休日でも必要時には緊急で検査が行われています。

読影室には画像診断用の端末があり、2人の放射線診断専門医が朝から晩まで数多くの読影・画像診断を行っています。

画像診断業務の他に、もうひとつ業務があります。画像診断の技術を活用して治療を行うインターベンショナルラジオロジー（IVR・アイ・ブイ・アール、日本語では画像下治療と訳されています）という仕事です。外科手術のようにおなかや胸を切らずに、体の奥にある臓器や血管の治療ができる方法です。そのため、患者さまの体への負担が圧倒的に少ないという特徴を持っています。

代表的なものはカテーテルを使った血管内治療です。当科では悪性腫瘍に対する動注化学療法および塞栓術、出血に対する止血目的の動脈塞栓術、内臓動脈瘤や動静脈奇形に対する塞栓術、門脈圧亢進症による消化管静脈瘤に対するバルーン閉塞下逆行性経静脈性塞栓術（BRTO）などを行っています。血管以外にも胸部・骨盤内の膿瘍に対してCTガイド下ドレナージも行っています。

悪性腫瘍に対する 動注化学塞栓療法

肝細胞癌や上顎洞癌などの悪性腫瘍に対して腫瘍の栄養動脈にカテーテルを挿入して、抗癌剤および塞栓物質を注入する治療です。悪性腫瘍に対する根治的な治療は外科手術ですが、手術で切除できないほどに進行している場合や、患者さまの全身状態により外科手術が困難な場合にこの治療の適応となります。症例によっては外科手術に匹敵するような治療効果が得られる場合もあります。

ており十分な経験、技術と知識が必要とされます。当科では日本IVR学会専門医の資格をもった常勤医師が施行しています。

内臓動脈瘤・動静脈奇形に対する塞栓術

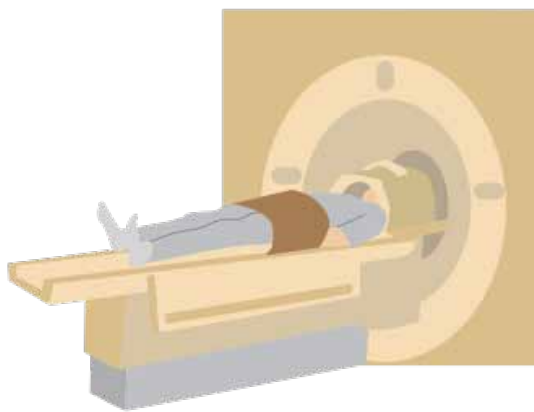
脾動脈瘤、腎動脈瘤、肝動脈瘤、内腸骨動脈瘤、肺動静脈奇形、消化管の動静脈奇形などに対して塞栓術を行っています。主にコイルを使用しています。消化管の動静脈奇形ではヒストアクリルなどの液体塞栓物質による塞栓を行う場合もあります。

消化管静脈瘤に対するバルーン閉塞下逆行性経静脈性塞栓術(BRTO)

肝硬変により門脈圧亢進症を生じると、胃静脈瘤や十二指腸静脈瘤、時には小腸や大腸に静脈瘤が形成され消化管出血をきたすことがあります。これらの静脈瘤に対して経静脈的にカテーテルを挿入してバルーン閉塞下に硬化剤を注入・停滞させることで静脈瘤を血栓化して止血を行う治療です。

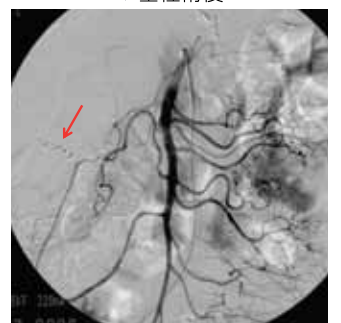
膿瘍に対するCTガイド下ドレナージ術

後腹膜や骨盤内、脊椎周囲筋肉(腸腰筋)などの体の深部にできた膿瘍は超音波ガイド下に穿刺することが困難なことが多く、CTガイド下に穿刺する必要があります。当院は血管造影装置とCTが一体化したIVRICTが県西部地域で唯一導入されている施設であり、CTガイド下で穿刺した後は血管造影装置の透視下でガイドワイヤー操作、ドレナージカテーテル留置を行うことができ、より安全で確実なドレナージが可能となっています。



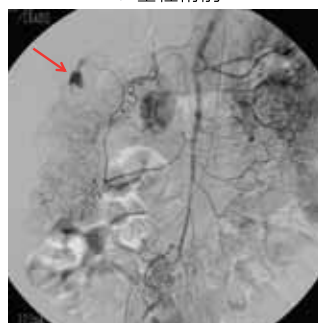
大腸憩室出血

▼塞栓術後



出血責任血管にコイルが留置され、止血されている

▼塞栓術前



矢印の部位に造影剤漏所見あり活動性出血が示唆される

腎動脈瘤

▼コイル塞栓術後



動脈瘤内にコイルが留置されている

▼コイル塞栓術前



鼻出血、咯血、消化管出血、外傷による内臓損傷による出血、術後出血などに対して施行しています。カテーテルを出血している血管まで挿入して塞栓物質を注入して止血を行います。塞栓物質としてはゼラチンスポンジ、金属コイル、ヒストアクリルなどの液体塞栓物質があります。出血している臓器・部位や原因疾患により最適な塞栓物質が異なっ



「緩和ケア」とはなんですか？

一言で言えば、がんによる心と身体の苦痛を和らげ、自分らしい生活を送れるようにするための医療行為です。より詳しくは世界保健機関(WHO)が次のように定義しています。「緩和ケアとは、生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者とその家族の痛み、その他の身体的、心理社会的、スピリチュアルな問題を早期に同定し適切に評価し対応することを通して、苦痛を予防し緩和することにより、患者と家族のQuality of Life(生活の質)を改善する取り組みである」

なぜ緩和ケアが必要なのでしょう？

がん患者さまは、痛み(がん患者さまの70%にみられます)や倦怠感などの体の苦痛の他に、落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛、「死」への恐怖、自分の人生に対する問い(スピリチュアルな痛み)など、

全人的な苦痛を伴うことが少なくありません。それを見守るご家族も同様に悩まれます。それらを和らげるために必要なのが緩和ケアです。緩和ケアは、がん診療の早期から介入することが勧められています。

では、市民病院緩和ケアの実際は？

緩和ケア内科の診療は、緩和ケア外来、緩和ケアチーム、緩和ケア病棟の3部門から構成されています。

《緩和ケア外来》毎週金曜日に診療を行っています。市内はもとより県外からもご紹介を頂き、去年は延べ180人余りの患者さまが受診されました。

《緩和ケアチーム》多職種(医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、臨床心理士、栄養士、医療相談室員 など)からなる専門家集団であり、当院の一般病棟に入院されているがん患者さまのケアをはじめ、緩和ケア領域全般に機動的に対処するチームです。

《緩和ケア病棟》がん患者さまの最後の砦です。平成28年7月の開設からもうすぐ2年、病棟運営も軌道に乗ってきました。院内外を問わずご紹介頂いた幅広い領域のがん患者さまの診療・ケアを行なっています。緩和ケア病棟入院の目的は、患者さまの体調維持または改善ですから、手術や抗がん剤投与などの抗がん治療は行いませんが、それ以外は、できることは何でもやっています。在宅復帰も視野に入れており、最近は体調を回復して自宅に退院する患者さまの数も増えてきました。緩和ケア病棟へ後がない、と絶望して来られた患者さまやご家族の方々から「来てよかった」とのお言葉を頂いています。

がん患者さまとご家族をみんなで支える、そのための労は惜しまない、をモットーに、緩和ケアチームスタッフ一同、これからも診療とケアに努めてまいります。

<緩和ケア内科部長> 牧野 一郎 まきの いちろう

【連載 エッセイ】

医療安全対策室

「コミュニケーションから生まれる医療安全」

医療安全対策室は、室長はじめ10名の多職種メンバーで構成されています。医療安全管理者1名は専従で

すが他のメンバーは兼務です。

「医療安全対策室って何をすることころ？」とよく聞かれますが、なかなかうまく説明できず「安全な医療のための何でも屋です。」と答えています。

医療安全対策室は平成19年に設置され、「みて きて かんじて」事故のない安全な医療を『を基本理念として活動をしていきます。安全な医療の最大の敵である「医療事故」の大半は、チーム医療の中でのコミュニケーションエラーが原因であるといわれています。当院では平成24年から安全管理委員会の目標を「院内コミュニ

ケーションの改善」と決め、医療安全対策室が中心となって各部署が主体的に取り組む活動となるよう支援しています。患者さまやご家族をチーム医療のメンバーの一員と位置づけ、十分な説明の後に、ご理解と同意を得た上で医療行為が行われるように取り組んでいます。

また、医療安全対策室では医療安全に関する相談をお受けしております。患者さま、ご家族の皆さま、どなたでもお気軽にご相談ください。最後に、今後も医療の質と安全を確保し、患者さま中心の優しい医療を提供するために全力で取り組みますので、皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



医療安全対策室 主査
おおくぼ のりこ
大久保 典子

新任医師のご紹介



4月から、当院で勤務しています。
どうぞよろしくお願いいたします。



【消化器内科】
医師 さわの みゆき
澤野 美由紀



【消化器内科】
医師 おおいし あつみ
大石 篤美



【腎臓内科】
医長 さとう のりひと
佐藤 憲仁



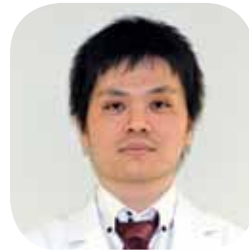
【心臓血管外科】
医師 にた とびろ
仁田 翔大



【外科】
医師 よこた たろう
横田 太郎



【呼吸器外科】
医長 おか そういち
岡 壮一



【呼吸器外科】
医師 ほんだ ようへい
本多 陽平



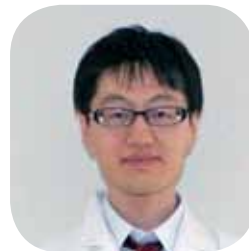
【小児外科】
医師 ますだ よしろう
増田 吉朗



【脳神経外科】
医師 こやなぎ ゆうや
小柳 侑也



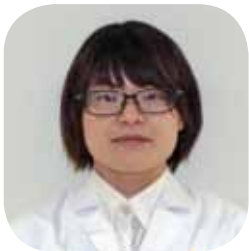
【整形外科】
医師 おおた こうじ
太田 浩二



【整形外科】
医師 おおさき こうへい
大迫 浩平



【整形外科】
医師 あやべ ゆうすけ
綾部 祐介



【整形外科】
医師 しらいし さくら
白石 さくら



【泌尿器科】
医師 とくなが たかのり
徳永 貴範



【小児科】
医師 おかざき さきえ
岡崎 咲栄



【耳鼻咽喉科】
医師 こうら かね
高良 佳江



【緩和ケア内科】
医長 せき ちひろ
関 千尋



【救急科】
医師 もちどめ なおき
持留 直希



【麻酔科】
医師 すずき まりこ
鈴木 麻倫子

これから
市民の皆さまの
健康に貢献したいと
思っております。
どうぞよろしく
お願いします。



「ドクターズクラーク」の主な
仕事内容を教えてください。

外来にて医師の指導のもとにオーダー代行入力や、カルテ記載等の医師診療補助と、ドクターズクラーク室で診断書等の書類作成業務、手術等の症例登録補助等を行っています。診断書の大半はドクターズクラークで代行作成し、医師の負担軽減に努めています。

「ドクターズクラーク」を目指した
きっかけは何ですか？

医療事務の仕事を探している時に「医師事務作業補助者」という、医



▲外来診療中は細心の注意を払います。

師の負担軽減につながる新しい職種があることを紹介されました。以前勤めていた病院でも医師の方々はいつも忙しくしておられたことを思い出し、負担軽減に少しでも貢献できればと思います。この職種を選びました。

ドクターズクラーク室は
どのような職場ですか？

室長である坂井副院長をはじめ、女性9名、男性2名が在籍しています。男性のドクターズクラークは全国的にも珍しく、山口県内では当院の2名だけのようです。

当院のドクターズクラークは明るく、努力家ばかりで、ドクターズクラーク室はいつも和やかです。医師の方々とは勉強会を行ったり、ドクターズクラーク同士でのミーティングを行うなど、知識向上のために、

日々切磋琢磨しています。

仕事をしていく上で大切にしていることは何ですか？

オーダーなどの代行入力や患者さまの大切な書類の代行作成をする上で、何度も確認することを心がけています。特に外来中は複数のオーダーの代行入力を行うため、日付間違い等が起こりやすいので、忙しい中でも必ず確認し、医師へ最終確認をお願いしています。

休日の過ごし方や、最近ハマっていることを教えてください。

3年くらい前からプロ野球観戦に行くようになりました。息子が少年野球を始めたので、最近市内のグラウンドや球場へ出かけることが多いです。頑張っている子供たちから元気をもらっています。



▲坂井副院長の指導のもと日々切磋琢磨して業務に取り組んでいます。

認定看護師
だより
Vol.19



感染管理
認定看護師

またが あきこ
又賀 明子



風しんの流行は、春先から初夏にかけて多く見られます。厚生労働省は、平成32年までに風しん排除の達成を目指し、定期予防接種の推奨、妊娠可能な女性とその家族への予防接種の推奨、また産褥女性に対する風しん啓発を行っています。

特に、妊娠初期の女性が風しんにかかるると、赤ちゃんにも感染し耳が聞こえにくい、眼が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなど「先天性風しん症候群」という病気にかかることがあります。

当院では、妊婦健診時に風しん抗体価を調べ16倍以下の場合、患者さまの同意を得て、産後に風しんワクチンを接種しています。

地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。
登録医の先生と当院とは、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 病診連携室

電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861

いとう整形外科

院長 いとう ゆたか 伊藤 裕 先生



下関市立市民病院の先生方、職員の皆様、医療連携室のスタッフ様にはいつも大変お世話になりありがとうございます。

当院は、平成29年8月ゆめモール近くに開院。元新椋野整形外科でしたが、院長・スタッフ・機材・カルテ・レントゲンは入れ替わっています。

院長は、昭和63年・平成6年に済生会下関総合病院、平成15年より関門医療センターを経て山口整形外科と当地で長く勤務し、この間手指再接着以外の手術執刀を経験し、脊椎の研究と関節軟骨再生に関わる実験を行ってまいりました。

現在は、必要最小限の優秀なスタッフと診療しています。運動器リハや交通事故の治療はまだできませんが、骨粗鬆症には全身骨密度測定を行い、骨粗鬆症マネージャーとともにガイドラインに準拠した加療を行います。

運動器の疾患は、薬・湿布・注射・電気・リハビリ・施術で治るのでしょうか？自己治癒能力が十分あれば、何もしなくても治りますが、そうで無ければ運動器の自主トレーニングと健康的な生活をお勧めしています。

特別なことはできませんが、優秀なスタッフのそろった市民病院と連携し、標準的で合理的な治療が提供できるよう努めますので、よろしく願いいたします。

〒751-0820 下関市新椋野3丁目1-7 TEL：083-242-4114 <整形外科>

※受付早期終了の場合有り

受付時間 月・金：9：15～12：00、14：15～18：00 火・水：9：15～12：00、14：15～17：30 木：(午前休診)14：15～17：30 土：9：15～12：00

しものせき皮膚科クリニック

院長 なかむら よしたか 中村 好貴 先生

下関市立市民病院の先生方、病診連携室並びに関係者の方々には平素より大変お世話になります。先生方には紹介の患者さんを快く引き受けて頂き、感謝いたしております。

当院は昨年5月9日に新椋野に開院し、何とか1周年を迎えることができました。開院当初は慣れないことも多く、バタバタの毎日で、あっという間に1年が過ぎた感じです。今でもいろいろとスムーズにいかないことも多いですが、気づいた点はすぐに改善し、よりよい医療が提供できるように心がけています。

私は、下関で開業する前まで、山口大学病院で皮膚科の臨床、研究、教育に長年たずさわって参りました。これまでの大学病院での診療経験を活かし、地域に密着した「皮膚のかかりつけ医」として、お役に立てるよう努力して参ります。

当院は保険診療中心のクリニックですが、美容皮膚科も標榜しており美容医療も積極的に行っております。皮膚科専門医としてあらゆる皮膚疾患に対応するとともに、山口県内唯一の美容皮膚科・レーザー専門医として、保険診療から自由診療まで幅広いニーズに応えて参りたいと考えております。

スタッフ一同、地域の皆さまに喜んでいただける医療を提供できるように努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

〒751-0820 下関市新椋野3丁目1-23 TEL：083-227-2102 <皮膚科、美容皮膚科、アレルギー科>

月・金：9：00～12：30、14：30～18：30 火・木：9：00～12：30、14：30～18：00 水・土：9：00～13：00



外来診療のご案内

2018年5月1日現在 (※)…非常勤医師

診療科	曜日	月	火	水	木	金
内科・消化器内科		貝嶋 正樹/大石 篤美	澤野 美由紀	貝嶋 正樹	澤野 美由紀	大石 篤美
内科・呼吸器内科		川端 宏樹(※)				池上 博昭(※)
内科・循環器内科		金子 武生/與田 俊介	金子 武生	安田 潮人	辛島 詠士	辛島 詠士
禁煙外来(午後・予約制)				金子 武生		
内科・腎臓内科			坂井 尚二 中村 亜輝子	佐藤 憲二 荒瀬 北斗(※)	坂井 尚二 午後:吉村 潤子(※)	田中 洋澄 前田 大登(※)
内科・血液内科			久保 安孝		久保 安孝	
内科 リウマチ膠原病内科		大田 俊一郎 柏戸 佑介(※)		大田 俊一郎 真弓 武仁(※)(午後)	福元 遼(※)	大田 俊一郎 真弓 武仁(※)(午後)
糖尿病内分泌代謝内科(午前中)			相良 理香子(※)(糖尿病内科のみ)		伊藤 淳(※)(糖尿病内科のみ)	
内科・胆膵外来		五十嵐 久人		五十嵐 久人		
神経内科(午前中・予約制)				本田 真也(※)		
精神科				中津 勇紀(※)		
消化管内視鏡		澤野 美由紀	貝嶋 正樹/大石 篤美	澤野 美由紀	貝嶋 正樹/大石 篤美	貝嶋 正樹
胃透視			貝嶋 正樹	大石 篤美		澤野 美由紀
心臓血管外科			上野 安孝/元松 祐馬		上野 安孝/栗栖 和宏	
外科	午前	牧野 一郎/宮竹 英志 持留 直希	石光 寿幸 中原 千尋	大谷 和広 宮竹 英志	江口 大樹	石光 寿幸 大谷 和広
	午後	院長外来(院外紹介) 宮竹 英志/持留 直希	乳腺外来 石光 寿幸 中原 千尋	大谷 和広	ストーマ外来(第2第4) 江口 大樹	乳腺外来 石光 寿幸 ストーマ外来(新患)第2第4 大谷 和広
呼吸器・感染症外来(呼吸器外科)		吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一
呼吸器腫瘍センター(呼吸器外科)			井上 政昭		井上 政昭/岡 壮一	井上 政昭(予約のみ)/本多 陽平
小児外科				増田 吉朗/九大派遣医師		
脳神経外科		中村 隆治/尾中 貞夫	中村 隆治/小柳 侑也	中村 隆治/尾中 貞夫		中村 隆治/尾中 貞夫 小柳 侑也(午後)
整形外科	再診	白澤 建藏/太田 浩二	渡邊 哲也/白石 さくら	山下 彰久	原田 岳/橋川 和弘	綾部 裕介/大迫 浩平
	新患	橋川 和弘 綾部 裕介	太田 浩二 野村 裕(※)	白澤 建藏(紹介状必要) 原田 岳(紹介状必要) 大迫 浩平	山下 彰久 白石 さくら	渡邊 哲也 喜多 正孝(※)
泌尿科	一診(初診)	吉弘 悟	徳永 貴範	吉弘 悟	徳永 貴範	吉弘 悟
	二診(予約のみ)	徳永 貴範	吉弘 悟	徳永 貴範	吉弘 悟	徳永 貴範
眼科		石村 良嗣	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣
放射線診断科			箕田 俊文			
放射線治療科		有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前のみ)	有賀 美佐子
小児科	午前	河野 祥二	岡崎 咲栄	岡崎 咲栄	河原 典子(※)	東 良紘(※)
	予約制		永田 良隆(新患)	河野 祥二		永田 良隆(再診)
	午後		河野 祥二		河原 典子(※)/岡崎 咲栄	永田 良隆 河野 祥二
	予約制			河野 祥二/岡崎 咲栄		
産婦人科	午前	前田 博敬	川崎 憲欣	前田 博敬	前田 博敬	川崎 憲欣
	二診	川崎 憲欣(第2・第4のみ)		川崎 憲欣	前原 佳奈(※)	
	午後	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制) 母親学級(第2・第3)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)
疼痛外来 ペインクリニック内科		藤原 義樹		藤原 義樹		藤原 義樹
皮膚科		内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛	内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛 午後:手術	内田 寛 午後の外来は13~14時受付
耳鼻咽喉科		平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 高良 佳江	平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 高良 佳江	平 俊明 高良 佳江
歯科・歯科口腔外科		上原 雅隆 入学 陽一(※)(予約のみ)	上原 雅隆 長畑 佐和子	上原 雅隆 九歯大派遣医師	上原 雅隆 長畑 佐和子	上原 雅隆 九歯大派遣医師
緩和ケア外来						牧野 一郎/午前中(予約制)
救急科(午前・午後)		中原 千尋	尾中 貞夫	中原 千尋/江口 大樹	中原 千尋/尾中 貞夫	持留 直希

◆糖尿病教室(要予約:内科外来にお問い合わせください。)

◆ペースメーカー外来(内科外来:要予約) 毎月第2月曜日13:00~15:00(第2月曜日が休日の場合は第3月曜日)



地方独立行政法人

下関市立市民病院
SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町一丁目13番1号
TEL:(083)231-4111(代表) FAX:(083)224-3838
ホームページアドレス <http://shimonosekicity-hosp.jp/>
病診連携室(紹介予約) 専用TEL:(083)224-3860
専用FAX:(083)224-3861

病院の最新情報は
こちらから



禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力をお願いします。